

地域銀行の平成 24 年 9 月期決算の概要

1. 損益の状況

- 実質業務純益は、資金利益が減少したものの、債券等関係損益が増加したことなどにより、前年同期に比べ 1.3% の増加。
- 中間純利益は、株式等関係損益が悪化したことや与信関係費用が増加したことなどにより、前年同期に比べ▲8.7% の減少。

(単位：億円)

	22 年 9 月期	23 年 9 月期	24 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	25,553	24,914	24,811	▲ 103
資金利益	21,703	21,302	20,636	▲ 666
役務取引等利益	2,359	2,306	2,286	▲ 20
債券等関係損益	1,219	1,017	1,460	443
うち、債券等償却(▲)	▲ 111	▲ 127	▲ 116	11
経費(▲)	▲ 16,106	▲ 16,064	▲ 15,850	214
実質業務純益	9,446	8,849	8,961	112
与信関係費用(▲)	▲ 2,154	▲ 1,054	▲ 1,398	▲ 344
株式等関係損益	▲ 705	▲ 928	▲ 1,681	▲ 753
うち、株式等償却(▲)	▲ 644	▲ 795	▲ 1,593	▲ 798
中間純利益	4,348	4,345	3,967	▲ 378

(参考)

	22 年 9 月期	23 年 9 月期	24 年 9 月期
貸出金(末残)	204.9 兆円	208.8 兆円	215.2 兆円

2. 不良債権の状況

- 不良債権額、不良債権比率ともに横ばい。

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	24 年 9 月期
不良債権額	6.7 兆円	6.8 兆円	6.8 兆円
不良債権比率	3.2 %	3.2 %	3.2 %

3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は 24 年 3 月期に比べ僅かに上昇。

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	24 年 9 月期
自己資本比率	11.6 %	11.9 %	12.0 %

(注1) 23年9月期までの集計対象は106行(地方銀行63行、第二地方銀行42行及び埼玉りそな銀行)

24年9月期の集計対象は106行(地方銀行64行、第二地方銀行41行及び埼玉りそな銀行)

(注2) 計数は単体ベース。ただし、不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。

(注3) 与信関係費用及び債券等償却、株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(注4) 22年9月期の計数については、業績修正等を行った銀行があるため、過去の当庁公表数値と異なる。